

とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報誌



『平成27年利根町消防出初式』

11月臨時会

12月定例会

No. 129

2015. 2. 6

平成26年第1回議会臨時会の議決等結果	2
平成26年第1回議会臨時会 議案概要	
議員派遣報告	3
平成26年第4回議会定例会の議決等結果	4
平成26年第4回議会定例会 議案概要	5
町政のここが聞きたい（一般質問）	6
議会日誌（平成26年10・11・12月）	10
お知らせ	

平成26年第1回 議会臨時会の議決等結果

会 期 平成26年11月28日（金）
審議議案 町長提出議案6件

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛 成	反 対	石 山	新 井	花 嶋	船 川	守 谷	坂 本	白 旗	高 橋	今 井	五 十 嵐	若 泉	井 原	
議案第52号	平成26年度利根町一般会計補正予算(第4号)の専決処分について	承認	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	不	○	○	○	—
議案第53号	利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
		討論									反					—	
議案第54号	平成26年度利根町一般会計補正予算(第5号)	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
		討論									反					賛	
議案第55号	平成26年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第56号	平成26年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第57号	平成26年度利根町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」は賛成、「×」は反対、「不」は採決時不在、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論を表します。

平成26年第1回 議会臨時会 議案概要

平成26年度利根町一般会計補正予算(第4号)の専決処分について ……【承認】

平成26年12月14日執行の衆議院議員選挙に伴う関連予算です。

利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 ……【可決】

平成26年8月の人事院勧告に伴い、職員の給料月額、通勤手当等の額及び勤勉手当、地域手当と町長並びに教育長の期末手当の支給率等の規定を改めるものです。

※以下の議案については、上記〔利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例〕に伴う関連予算です。

平成26年度利根町一般会計補正予算(第5号) ……【可決】

平成26年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ……【可決】

平成26年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) ……【可決】

平成26年度利根町介護保険特別会計補正予算(第2号) ……【可決】

議案第53号 利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

反対討論 白旗 修 議員

私は、次の理由で議案第53号に反対する。

本条例案は、平成26年8月の国家公務員の人事院勧告を受けて提案されたものだが、同勧告においては行政（省庁）の特別職（大臣等）は勧告の対象になっていない。利根町も特別職（町長・教育長）、議員の手当を一般行政職と同時に改定すべきではない。

議案第54号 平成26年度利根町一般会計補正予算（第5号）

反対討論 白旗 修 議員

一般行政職の給与等の改定は妥当だが、特別職と議員の手当の改正について反対する。

理由1. 町長および町議会議員の手当は、選挙直後の定めによって支払うべきもの。

理由2. 教育長も一般行政職とは異なる。教育長の手当も別の定めで支払うべきもの。

理由3. 私見だが、町長・教育長の政策評価は低い。よって左記職の手当改正に反対する。

賛成討論 若泉昌寿 議員

議案第54号の内容は、国の人事院勧告により民間企業給与と公務員給与の格差があるので見直すということです。

利根町の職員給与は、茨城県で下から2番目に低いと聞いています。職員は今後も町が発展できるように努力していただきたい。

以上のことから今回の勧告どおりにすべきと思いますので、私は賛成いたします。

◆議員派遣報告（県南町村議会議員大会）

議会運営委員長
総務産業建設常任委員長 坂本 啓次

平成26年11月11日、美浦村中央公民館において、県南町村議会議員大会が開催されました。

当日は、美浦村、阿見町、河内町、利根町の議員が一同に会し、また、各町村の首長並びに県議等を来賓として迎えました。

まず、大会開催にあたり、議会人として町村のさらなる振興発展を目指し、一致結束し果敢に行動する旨の大会宣言を採択し、次に、・東日本大震災からの復興及び大規模災害対策の確立・道州制導入阻止と分権型社会の実現・町村財政の強化・議会の機能の強化を期するなど、13事項にわたり決議しました。

その後、民俗研究家の結城登美雄先生をお迎えし、「地域づくりを考える」というテーマで講演がありました。

先生は、住民を主体にした地域づくりの手法である「地元学」を提唱・実践し、地域づくりプロデューサーとして力を尽くしておられ、この度の講演会は当町としても、まちづくり関連事業の参考になるものでありました。



講演では、・よい自然、風土があること・よい仕事場があること・よい居住環境があること・よい文化があること・よい仲間がいること・よい学びの場があること・よい行政があること
の地域の7つの条件をもとに講義があり、たいへん意義深く聴講することができました。



平成26年第4回 議会定例会 議案概要

利根町課等設置条例の一部を改正する条例 …… 【可 決】

高齢福祉の行政組織を一体化し、福祉部門の機関連携と対応力の強化を図るとともに、これまで以上に相談しやすい機能的な利便性の高い体制を整えるため、地域包括支援センター業務を保健福祉センターから福祉課で行うものです。

利根町国民健康保険条例の一部を改正する条例 …… 【可 決】

健康保険法施行令が改正され、出産育児一時金の金額が見直しされたことに伴い、利根町国民健康保険条例において引用する金額を改めるものです。

利根町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例 …… 【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が施行されたことに伴い、介護予防支援事業所の人員等に関する基準を条例で定めるものです。

利根町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例 …… 【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が施行されたことに伴い、地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準について条例で定めるものです。

平成26年度利根町一般会計補正予算（第6号） …… 【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ6636万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ57億4186万6千円とする。歳入の主なものは繰入金と国庫支出金で、歳出の主なものは民生費（障害福祉サービス事業・保育所補助金事業）、衛生費（龍ヶ崎地方塵芥処理組合負担金）、諸支出金などです。

平成26年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） …… 【可 決】

事業勘定の予算額に歳入歳出それぞれ1億3800万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ26億2023万5千円とする。歳入の主なものは繰入金で、歳出の主なものは一般被保険者療養給付費です。施設勘定については、国保診療所医療事務及び日常清掃業務委託に伴う債務負担行為です。

平成26年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第2号） …… 【可 決】

町営霊園環境整備業務委託に伴う債務負担行為です。

平成26年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） …… 【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ841万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億2898万3千円とする。歳入は繰入金と諸収入で、歳出は後期高齢者医療広域連合納付金及び諸支出金です。

利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について …… 【同 意】

利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について議会の同意を求めるものです。

損害賠償の額の決定について …… 【可 決】

地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。

人権擁護委員候補者の推薦について …… 【適 任】

人権擁護委員候補者の推薦について議会の意見を求めるものです。

人 事

案 件

▼利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について

氏 名 関 場 修
任 期 平成26年12月25日から平成29年12月24日

▼人権擁護委員候補者の推薦について（諮問）

氏 名 長 田 律 子
任 期 平成27年4月1日から平成30年3月31日

一般質問 町政のここが聞きたい

問 親元近居助成制度について何う

答 定住促進助成制度を検討している

船川京子議員

問 若い男女に出会いの場や結婚の機会を提供する、出会い創設事業を準備されていると聞いているが進捗状況を何う。

答 男性は本町に住民登録がある者とし、女性は限定せず参加を募集していく。

問 町の情報を町外にどのように発信されているのか何う。

答 公式ホームページのほか、固定資産税の納税通知書に空き家バンク制度の案内チラシを同封、また平成27年2月に「上野東京ライン開業に伴う首都圏キャンペーン」等町おこしイベントの参加を検討している。

問 通学助成金など町在住の若者に対する定住化促進対策についてのお考えを何う。

答 通学助成金については公平性を鑑み検討していく。電子届出システムを活用し若い方の意見をお聞きしたいと考えている。

問 町の提案により日本ウェルネススポーツ大学生限定学割サービスが行われているが、町在住の学生に対するお考えを問う。

答 商工会と連携し検討していく。

問 妊婦さんの初期感染により、胎児が脳障がいや難聴などを引き起こす可能性があるサイトメガロウイルス感染症対策についてのお考えを何う。

答 妊婦教育を行なっているが、幅広い対象への抗体検査の必要性や衛生教育などを一層充実させていきたいと考えている。

問 通学路の安全対策について

答 定期的に道路パトロールを行っている

坂本啓次議員

問 上曾根129番地先、十字路付近の側溝には、蓋がないため通学児童が側溝に落ちたりして危険である。また、中田切394番地先の用水路においては、通行車両の脱輪等が頻繁にあるなど危険である。用水路については蓋をする、ネットのようなものを被せるなど児童の安全確保に努めるべきではないか。

町内の通学路について、どのように対処しているのか何う。

答 定期的に道路パトロールを行い危険箇所が発見された場合は直ちに応急措置を行なっている。特に通学路の危険箇所に関しては、第1優先で補修、改修工事を実施している。

工事等の優先順位については、緊急性、道路の重要性、交通量など様々な要因を加味して対応、実施している。

問 中田切地区の冠水に関連し、羽中、中田切地先の取手東線バイパスの進捗状況と道路の形態について何う。

答 文地区は既存の道路が狭いため、西部地区、特に文地区の基盤整備の中で拡幅をしていきたいと考えている。地権者の皆様のご理解・ご協力を得ながら用地を確保し、各地区の旧道をできる限り全体に広げていきたいと考えているが、そのようであれば、冠水についてはかなり違ってくるのではないかと考えている。

取手東線バイパスの進捗状況と道路の形態については、県の事業であるので、積極的に要望活動を行なってきた。進捗状況は平成25・26年度が用地測量の実施、平成27年度からは用地買収を行なっていくとのことである。道路の形態については、全幅員10メートルの道路で計画している。

問 生産者米価が下落しているが

答 営農改善を指導、支援してゆく

問 生産過剰で全国的に米価が大幅に下落。JA竜ヶ崎市の買い取り価格は60キロ、9000円～8400円で営農経費を差し引くと赤字となります。

作れば作るほど豊作貧乏になり、耕作放棄地が増えると予想されます。

こうした厳しい環境の中で、利益を上げている地域が、全国で39ヶ所あります。それは、特Aという旨さ最上位の米を生産している地域です。茨城県は県北がA、県央、県南はA'。賞味判定は基準米よりも旨いがAで、それよりもっと旨いは特A、基準米と同じはA'。基準米以下がBです。3年連続特Aで総合評価日本一の熊本県の「森のくまさん」は、JA熊本市の基準価格で60キロ3万8400円。

20年以上日本一だった新潟県南魚沼市のコシヒカリも60キロ3万8400円で販売されています。A'で60キロ9000円の利根町の4倍以上の高い価格で取引されています。

問 学校図書館の司書配置の計画は

答 今後人的配置をしていきたい

問 利根町の「子ども読書活動推進」の現状は。

答 「子ども読書活動推進計画」を現在策定中である。学校では、みんなに薦めたい一冊の本活動や朝の読書活動、利根町図書館ではブックスタート事業・ボランティアによるお話会・幼児コーナーの増設など継続して親子読書活動を推進している。また、読書推進団体の育成のための読み聞かせ技法講座を、県立図書館の支援により開催した。

問 情報共有の場としての公共図書館と学校とのネットワーク構築の進捗は。

答 公共図書館と学校とのLAN（地域通信網）構築を予算化していきたい。

問 学校図書館における司書配置の方針

守 谷 貞 明 議員

す。つまり、特Aを作れば充分利益が得られます。その為に、あらゆる努力をさせていただきたいと思うが。

答 それぞれの生産者で取り組み方は様々です。生産者が主体性を持って取り組んでいただくために、今の話はあくまでも参考にさせていただきます。

問 昨年、利根川を隔てた千葉県が特Aを獲得しました。利根町とほぼ同じ気候風土の千葉県。種もみも同じコシヒカリ。利根町でも特Aが作れると思います。経済課の職員が中心となって、生産者と一緒に視察研修に行ったら良いと思うが。

答 先日、認定農業者の方と懇談会があり、視察研修の話も出ました。もし賛同が得られれば、是非行ってみたいと思います。

石 山 肖 子 議員

はあるのか。

答 校長会より学校図書館司書の配置を希望する要望書が提出されている。児童・生徒の「心の栄養」となる本との出会いは、未来の小説家や文化人の育成の一助となるものと考え、そして、専門的知識に優れ、図書館の経営に携われる学校図書館司書という人材が必要、という内容である。教育委員会としては人的配置をしていきたい。

問 県の広域避難計画における緊急時防護措置準備区域14市町村住民の避難受け入れについて、ひたちなか市との協議の状況は。

答 12月17日に県原子力対策課より、計画策定までのスケジュールの説明を受けた。実質的協議は、新年度以降に行われる予定である。

一般質問

町政のここが聞きたい

問 東海第2原発再稼働問題について伺いたい

答 町の一般行政事務でないので答弁できない **白旗 修議員**

問 東海第2原発がなければ避難計画も必要ない。そこで、同原発の再稼働問題、ひいては日本の原発問題について、町長の見解を伺いたい。

答 この質問については、町の一般事務とは関係ないので、答弁は控えたい。

問 議会運営委員会では、この質問は一般質問として差支えないということになっているが…。

答 避難民受入れについては、利根町が関係しているが、原発の再稼働については、町の事務事業と一切関係ないので、答弁は控えたい。

問 町民の命や財産を安全に守るという観点からいえば、原発の再稼働がなければ、避難計画も不要だ。だから、再稼働問

題をどう考えるかを伺っているのだが…。

答 再稼働問題はここでは言うべきでない。

問 仮に東海第2原発が再稼働しなければ県が考えているような避難計画は必要ないのではないか。もし、そうだとしたら、避難計画の見直しを町長から県に提案してはどうか。

答 首長だから、そういうことは言えない。

問 角度を変えて伺う。国の指示で、県は96万人の避難計画を作ろうとしているが、町長はこの計画に実効性があると思うかを伺いたい。

答 (町長の答弁なく、総務課長が県の避難計画を説明)

問 甲状腺がん検診の助成金について

答 現時点では考えていない

花 嶋 美清雄 議員

問 チェルノブイリ原発事故では、事故後4～5年後に内部被曝による甲状腺がんの発症が増加しており、福島県では、18歳以下の全県民を対象に甲状腺がんの検診を行っています。利根町は何か検討しているのか伺います。

答 福島県では、原発事故子供被災者支援法により支援対象区域として実施していますが、茨城県は指定されていません。県内でいくつかの自治体が甲状腺超音波検査を実施していますが、検査結果として要精密者が0人であることや町内の放射能被害の現状等から、考えていません。

問 子供たちへの租税教育は、どのようなものか、又、教科書選定の方法について伺います。

答 竜ヶ崎税務署管内において租税教育推進協議会を組織し、社会の一員としての責任と自覚を持った成人に育てていただけるよう租税教育の推進に努めております。内容としては、補助教材の配布、租税教室の開催、税に関する作文の募集表彰なども行っています。確定申告の時期には子供たちの作品を皆様にも是非読んでいただきたいと思えます。

教科書選定については、4年に一度行われますが、特別支援学級は毎年行われます。取手市、守谷市、利根町で構成される選定協議会では、各教育委員長、教育長校長会長、PTA会長、学識経験者などが委員として議論しますが、1教科だけで7社から8社あり9科目ありますので相当な量で、更に一つの教育委員会で異議があれば、再度やり直しとなるほか、調査委員として教職員の意見も尊重されるようになっており、公平公正な選定が行われていると思われます。

問 人口減少に挑戦する地域活性化戦略は

答 地方版総合戦略を27年度中に策定する

五十嵐 辰 雄 議員

問 日本創成会議が平成26年5月に発表した日本の将来についての報告により、全国に激震が走りました。このまま推移すると896の市町村が消滅しかねない。その中で利根町も指摘されております。

本町の現状はどうであるか、町の盛衰にかかわる看過できない事態に陥り、人口流出、過疎拡大、高齢等の進行により地域課題に直面し、決して先送り出来ない問題であります。

地方創生は、地方での雇用創出が目的で自主性を重視する地方に委ね、責任を持って取り組むことが重要です。政策を問う。

答 人口減少対策は重要な課題と認識し、さまざまな定住促進の施策を検討しております。定住促進対策として、住宅の新築、購入及び建替え助成等の定住促進助成金制度の創設を検討し、常陽銀行と連携をした体制づくりを検討しております。

既に国においては、長期ビジョン骨子と、まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子が示され、地方版人口ビジョン及び地方版総合戦略を平成27年度中に策定することを求められております。

情報の収集に努め、今後示される国の長期ビジョンや国総合戦略等を勘案しながら策定の準備をしていきます。



人口急減社会への警鐘

問 小学生の登下校時にヘルメット着用を

答 ヘルメット着用導入は今後の課題

若 泉 昌 寿 議員

問 ほとんどの小学生児童は、歩いて登下校している。ヘルメット着用ではなく黄色の帽子をかぶって通学している。

中学生は全員自転車通学で、ヘルメットを着用しているので、転んだ時、また何らかの事故等にあった時でも頭部に対してはある程度は防げると思う。しかし、小学生はヘルメットをかぶる習慣が身につけていないので、学校から帰って自転車に乗る時も着用しないで乗っている児童を見かける。事故から頭を守るためにも登下校の時に着用してはと思うが行政の考えは。

答 小学生のヘルメット通学は今後の課題ではあるが、各学校で自転車教室を実施している。保護者に対してもヘルメットを着用して乗るよう指導している。

現在、茨城県の10市町村で50校が着用しているが、夏にヘルメットをかぶっての通学は暑くて大変であるということ、また

1年生から6年生までの間に2回は購入しなければならず費用もかかる。以上のようなことから、これから保護者、PTA、その他関係する方々と話し合いをしていきたいと考えます。



利根町議会 日誌

(平成26年10・11・12月)

月	日	曜日	活動内容
10	2	木	県南町村議会議長会
	4	土	社協まつり
	6	月	利根町農業活性化対策特別委員会
	8	水	利根町議会視察研修(～10日)
	12	日	第43回利根町民運動会
	19	日	第65回茨城県消防ポンプ操法競技大会 県南南部地区大会
	20	月	広報編集委員会
	"	"	平成26年度一市二町議員交流会
	21	火	第1回利根町制施行60周年記念事業実行委員会
	22	水	利根町小・中学校音楽を楽しむ会
	23	木	龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会視察研修(～24日)
	"	"	平成26年度町村議長行政視察(～24日)
	26	日	第31回利根町テニス大会 混合ダブルス
	27	月	内外情勢調査会茨城支部・茨城県南支部特別合同懇談会
28	火	平成26年第2回龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会	
29	水	県南町村会地方行政等先進地視察研修会(～31日)	
11	2	日	第30回利根町文化祭(～3日)
	3	月	第7回利根町地場産業フェスティバル
	4	火	第28回国保カップゲートボール大会
	5	水	平成26年第2回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会

月	日	曜日	活動内容
11	6	木	茨城県南水道企業団議員及び正副企業長視察研修(～7日)
	7	金	平成26年度国民健康保険運営協議会委員研修会
	9	日	第31回利根町長杯バレーボール大会
	11	火	平成26年度県南町村議会議員大会
	12	水	第58回町村議会議長全国大会
	"	"	平成26年第2回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会定例会
	14	金	平成26年度もんまっこまつり
	18	火	平成26年度利根町建設業協会通常総会
	19	水	平成26年度第6回利根町老人クラブ連合会演芸大会
	20	木	議会運営委員会
	"	"	全員協議会
	21	金	第2回利根町制施行60周年記念事業実行委員会
	27	木	平成26年度利根町観光協会第2回理事会
	28	金	平成26年第1回臨時議会
12	8	月	議会運営委員会
	16	火	平成26年第4回定例議会(～22日)
	"	"	利根町農業活性化対策特別委員会
	24	水	平成26年度第2回利根町高齢者保健福祉・介護保険運営協議会
	25	木	第3回利根町制施行60周年記念事業実行委員会
"	"	全員協議会	

お知らせ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今回の11月臨時会・12月定例議会の傍聴者は延べ44名でした。

次回の定例議会は**3月3日(火)**から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ(<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>)でも見られます。

議会広報編集委員会の委員が変りました

- 委員長 新井 邦弘
- 副委員長 花嶋美清雄
- 委員 若泉 昌寿
- " 高橋 一男
- " 坂本 啓次
- " 守谷 貞明
- " 船川 京子
- " 石山 肖子

発行/利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 0297-68-7990

発行責任者/利根町議会議長 井原 正光

編集担当/高橋 一男・若泉 昌寿